

令和3年4月21日(水)～8月4日(水) (計15日間22.5時間)

〈講座概要〉

本学の小学校教員免許状取得に必要な「図画工作科教育論」と同じ内容で、理論と実技を習得できる講座です。現行の学習指導要領に対応した小学校における図画工作科の授業の指導法を学び直すことで、学校教育の現場での指導における課題に対応できるようになります。各回に実際の教科書題材の教材研究ができる時間を設定します。特に材料と用具の使い方について教科書に掲載されている内容を踏まえながら、安全に効率的に指導するためのコツを示す予定です。

募集定員	20名
受講対象者	小学校で図画工作科を指導している教員
実施場所	五福キャンパス人間発達科学部 第3棟5階 図画工作室
受講料	9,400円 富山県内の高等教育機関に在籍している学生：半額の4,700円 富山大学学生：無料（ただし、申込み締切りの段階で制限する場合があります。）
テキスト	日本文教出版小学校図画工作科教科書1年～6年：280円×6：日本文教出版小学校図画工作科教科書1年～6年
その他	材料費1,500円（紙代、板材その他の消耗品）
申込方法	受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAXまたはE-mailで申込みのいずれかを選択して下さい。 なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。
申込期限	～令和3年4月14日(水)まで
申込み・問合せ先	〒930-8555 富山市五福3190番地 国立大学法人富山大学研究振興部社会貢献課 TEL (076) 445-6956 FAX (076) 445-6033 E-mail: lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

〈講座内容〉

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	4月21日(水)	19:30～21:00	図画工作科という教科について（教材研究：絵に表す活動1年「いろいろなかたちのかみから」）	隅 敦	人間発達科学部・教授
2	4月28日(水)		学力低下問題で取り上げられなかった図画工作科（教材研究：絵に表す活動2年「ざいりょうからひらめき」）		
3	5月12日(水)		旧文部省および文部科学省が示してきた図画工作科の学力とは（造形遊びをする活動5年「光と場所のハーモニー」）		
4	5月19日(水)		図画工作科の評価の法的な位置づけ（教材研究：立体に表す活動5年「立ち上がれワイヤーアート」）		
5	5月26日(水)		図画工作科の評価規1と評価基準（教材研究：造形遊びをする活動1年「ならべてならべて」）		
6	6月2日(水)		図画工作科の評価情報の活用の仕方（教材研究：立体に表す活動5年「糸のごススイ」）		
7	6月9日(水)		作品鑑賞の持つ意味1（教材研究：鑑賞する活動4年「ポーズのひみつ」）		
8	6月16日(水)		作品鑑賞の持つ意味2（鑑賞する活動6年「この筆あと、どんな空？」）		
9	6月23日(水)		共通事項とは何か（教材研究：絵に表す活動3年「絵のぐ+水+ふで=いいかんじ!」）		
10	6月30日(水)		インクルーシブ教育としての図画工作科のあり方（教材研究：工作に表す活動3年「くうちトントン」）		
11	7月7日(水)		図画工作科の学習指導案の果たす役割（教材研究：工作に表す活動6年「くるくるクランク」）		
12	7月14日(水)		図画工作科の学習指導案の立て方（教材研究：絵に表す活動6年「墨と水から広がる世界」）		
13	7月21日(水)		図画工作科の用具指導の重要性（教材研究：工作に表す活動4年「ギコギコトントンクリエイター」）		
14	7月28日(水)		図画工作科の授業環境設定の必要性（教材研究：造形遊びをする活動4年「まどをのぞいて」）		
15	8月4日(水)		図画工作科におけるICT機器活用の可能性（教材研究：造形遊びをする活動6年「自然を感じるすてきな場所で」）		

〈備考〉

- ①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
- ②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

〈共催〉 富山県教育委員会